

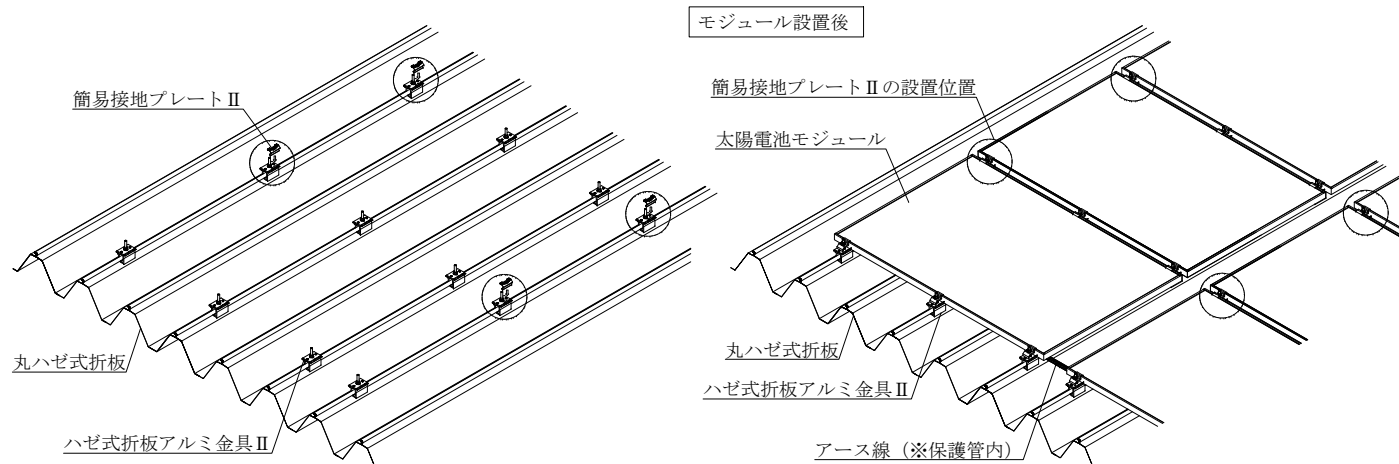
## 2. 施工手順

※一部、太陽電池モジュールをモジュールと略します。

### 2-1. 簡易接地プレートIIの設置 (※イラストは全て丸ハゼ式折板となります)

※事前に、金具の施工要領書に従って「**金具の設置**」をしておいてください。

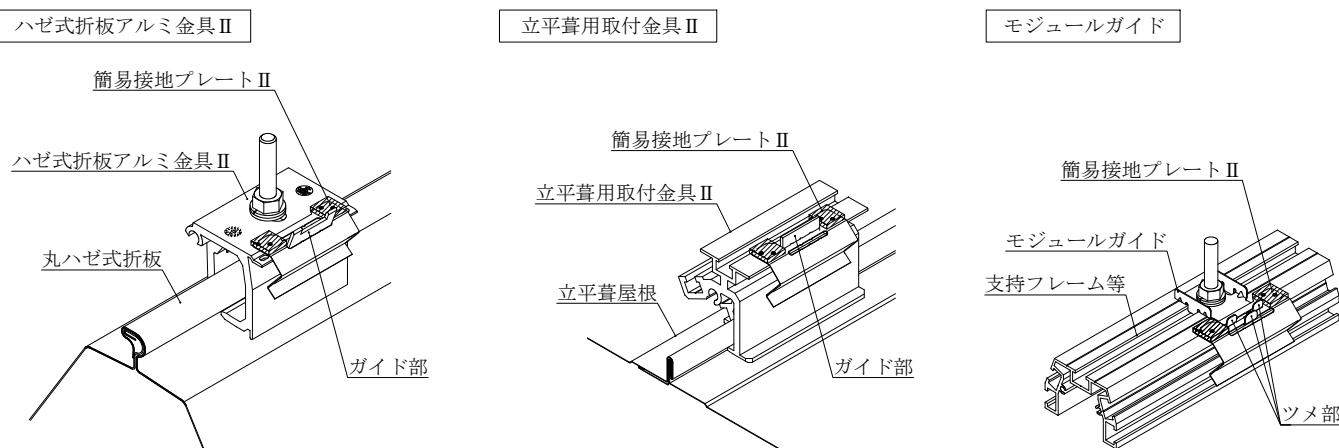
- ①モジュールの割付図を参考に、簡易接地プレートIIの設置位置を決定してください。(簡易接地プレートIIは、流れ方向のモジュール間で、モジュール1枚につき1か所以上の設置が必要です)



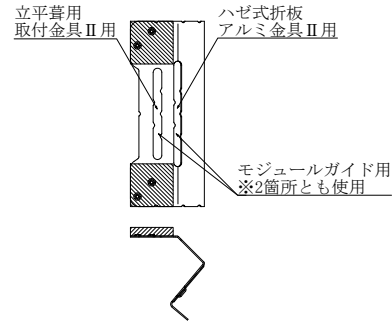
⚠ 注意 **本施工要領書は、モジュール1枚に対してアルミ金具6個で固定することを想定し作成しております。モジュール1枚に対するアルミ金具の固定数は、設置案件により異なりますので事前にご確認ください。**

⚠ 注意 **桁行方向でのモジュール間の電氣的接続は、別途、アース線をご用意頂き接続してください。**

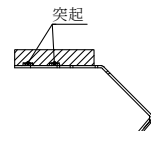
- ②金具のガイド部・ツメ部へ簡易接地プレートIIの長穴を通して取り付けてください。



金具によって使用する長穴が異なります。



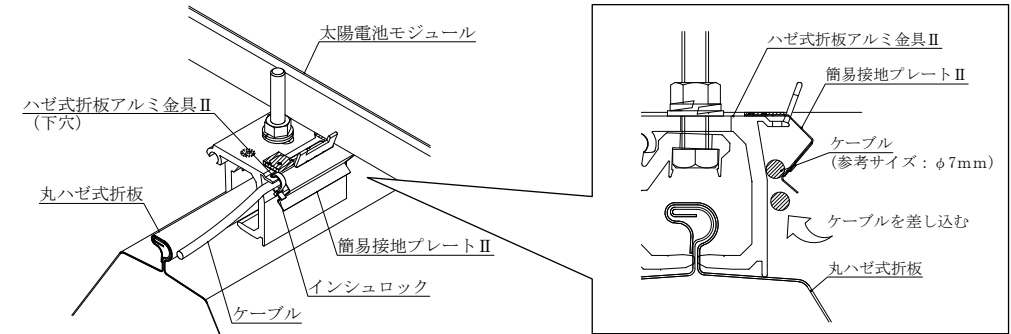
⚠ 注意 突起でケガをしないよう注意してください。



### 2-2. ケーブルの収納

※簡易接地プレートIIは、接地導通としての使用方法以外にケーブルの収納金具としてもご使用いただけます。(ハゼ式折板アルミ金具II・立平葺用取付金具II・支持フレームに取り付ける場合) 簡易接地プレートIIの設置後、金具の施工要領書に従って「**モジュールの設置 (仮置き)**」までを済ませてください。

- ①結線後のケーブルは、簡易接地プレートIIと金具の間に差し込んで収納してください。

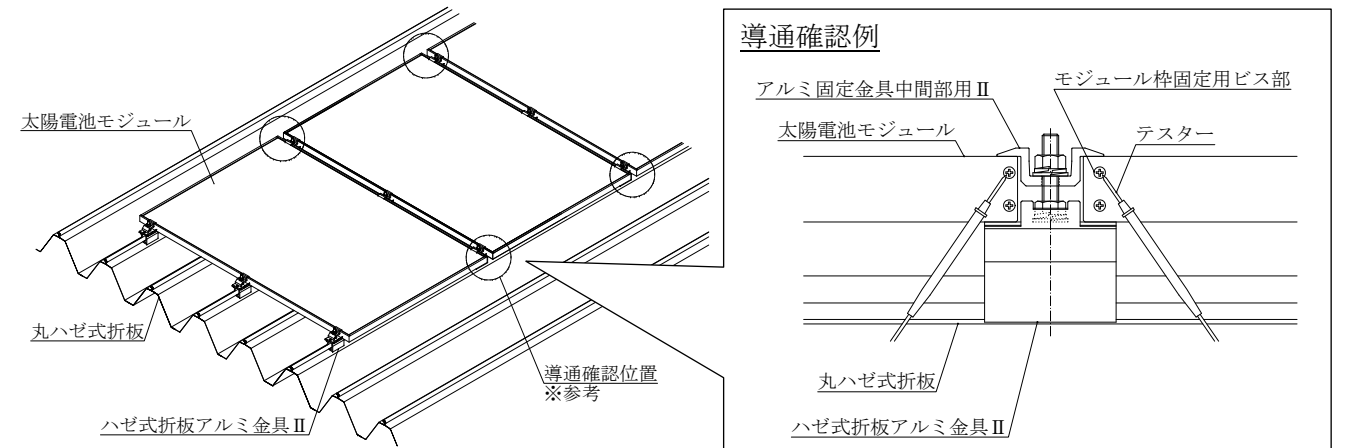


- ⚠ 注意 ハゼ式折板アルミ金具II、立平葺取付金具II、支持フレーム以外ではケーブルの収納はできない場合があります。
- ⚠ 注意 簡易接地プレートIIでのケーブルの収納は紫外線からの保護を目的としていますので、ケーブルの結束は別に行ってください。また、ケーブル・アース線が直射日光にさらされる場合には、別途、保護管をご用意頂き保護してください。
- ⚠ 注意 ケーブルの収納時にケーブルを傷付けないよう注意してください。
- ⚠ 注意 ケーブルがアルミ金具の端部へ接触する可能性がある場合には、ケーブルに傷が付かないように保護してください。傷が付くことで、漏電や感電する恐れがあります。

### 2-3. 接地導通確認

※事前に、金具の施工要領書に従って「**モジュールの固定**」までを済ませてください。

- ①テスターでモジュール間の導通確認を行ってください。



- ⚠ 注意 簡易接地プレートIIの接地導通は、施工精度により異なるため、確実に導通が成されているか否かを保証するものではありません。安全のため、必ず導通確認を行いながら施工を進めてください。
- ⚠ 注意 導通確認は、表面処理が施されていない金属素地部やモジュール枠固定ビス部で行ってください。

# 施工要領書

登録品目コード  
(SC300)

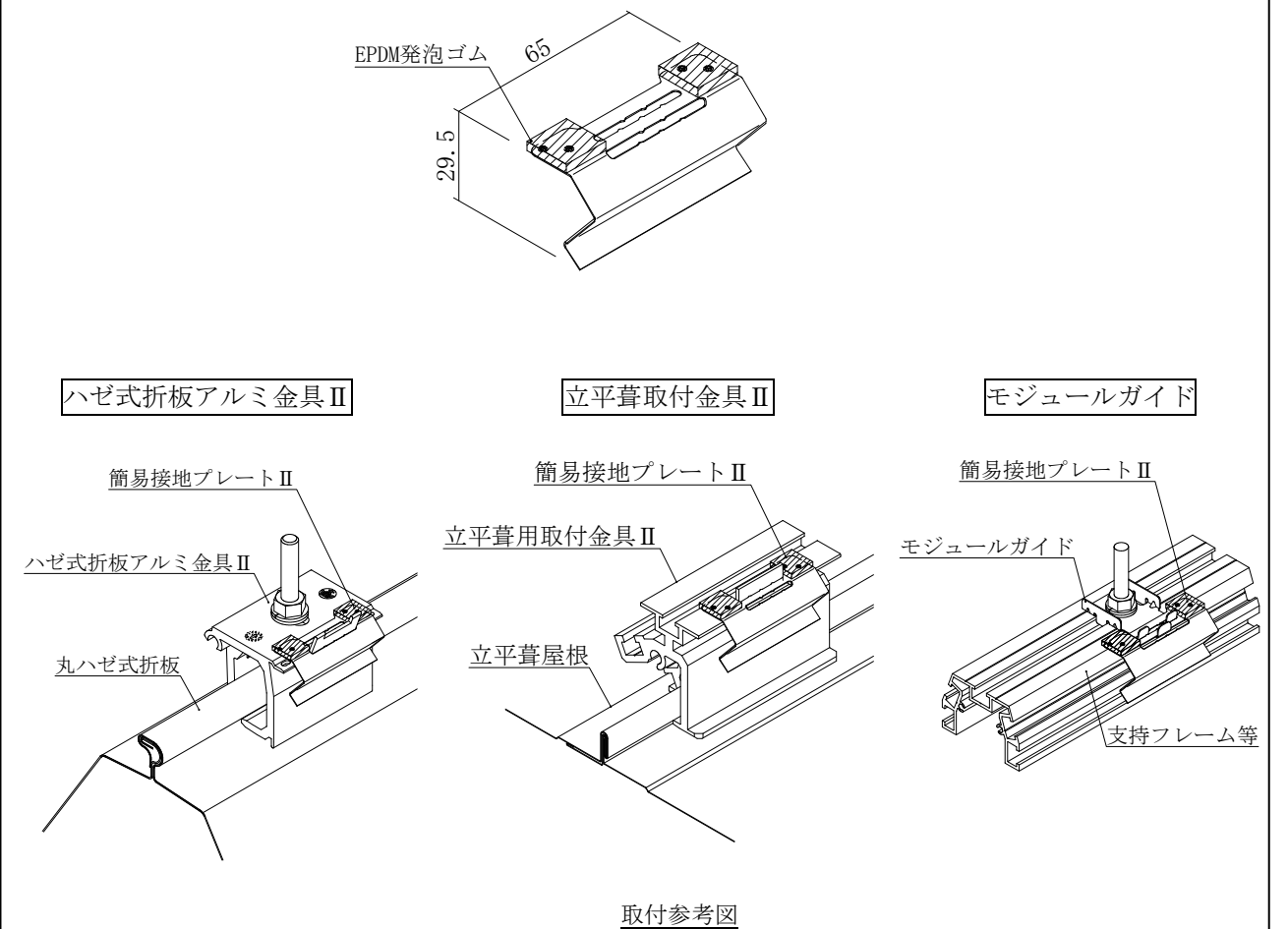
## 元旦 PV 取付金具シリーズ (簡易接地プレートⅡ)

このたびは、簡易接地プレートⅡをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
製品を正しく安全に施工していただくために、この施工要領書をよくお読みください。  
※本施工要領書は、ハゼ式折板アルミ金具Ⅱ、立平葺用取付金具Ⅱ、元旦横葺 PV 金具シリーズの施工要領書と併用してお使いください。

### 1. 部品説明

簡易接地プレートⅡ【製品コード：SC300】

フッ素ステンレス t0.4mm



2016年02月版 TRMPVHAOⅡ102  
発行：元旦ビューティ工業(株)  
〒252-0804  
神奈川県藤沢市湘南台 1-1-21

 元旦ビューティ工業株式会社